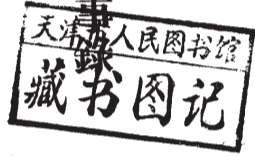
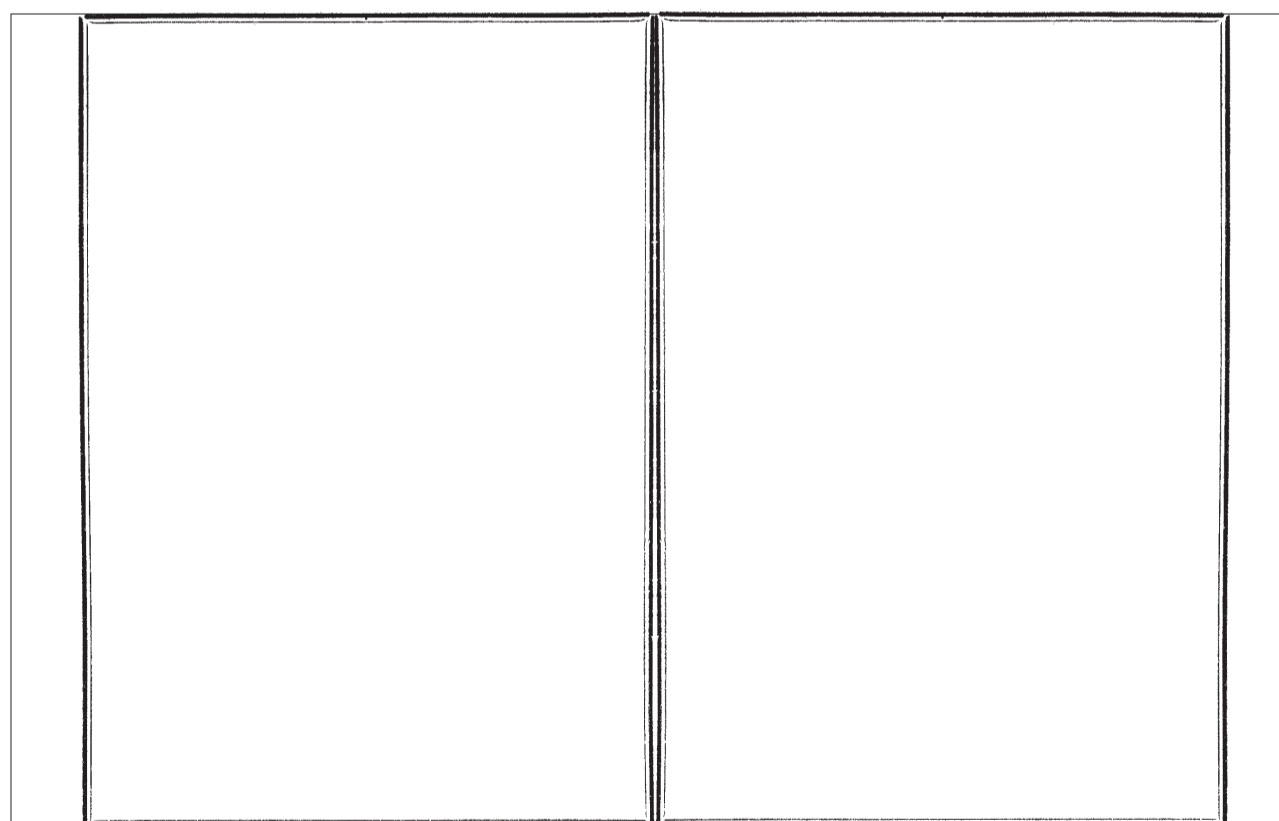
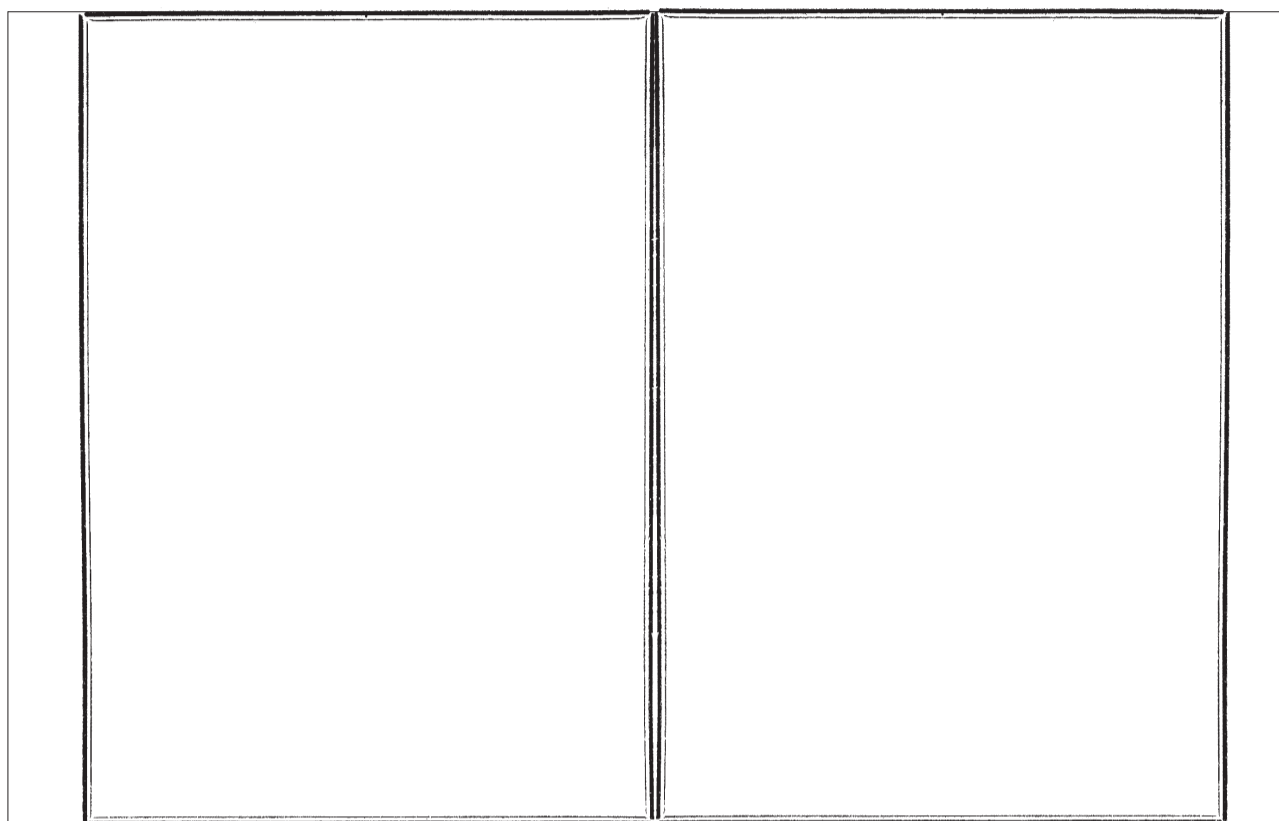


議事錄第七號

明治四十五年通常民會議事錄



天津居留民團



議事録目次

第一回

議事日程

一

小幡總領事告辭

一、民會議長選舉

二、天津騷亂に關し駐屯軍及總領事館へ謝意表彰に關する建議案

三、明治四十四年度民團特別基金決算

四、明治四十三年度特別會計臨時防疫費歳入出決算承認の件

五、明治四十三年度特別會計臨時防疫費歳入出決算

六、明治四十三年度民團剩餘金支出事後承認を求むるの件

七、明治四十五年民團歳入出總豫算案

四二一
四〇三
三三一
二七二

第二回

議事日程

一一一

一、明治四十五年民團歳入出總豫算案(第一讀會の續き)

二、民團公設墓地條例案

三、道路寄附願に關する件

四、天津幼稚園補助請願に關する建議案

五、關口大街電燈設置に關する建議案

二二二
二七
三一
三三
四〇

第三回

議事日程

四四

一、天津幼稚園補助請願に關する建議案(第二讀會の續き)

二、關口大街電燈設置に關する建議案(第二讀會の續き)

三、明治四十五年民團歳入出總豫算案(第二讀會)

四、行政委員并に豫備行政委員選舉

五、民團出納検査委員選舉

六、明治四十五年通常民會成績

小幡總領事閉會の辭

五八

一、民團公設墓地條例

二、明治四十五年居留民團歳入出總豫算

三、明治四十五年通常民會要錄

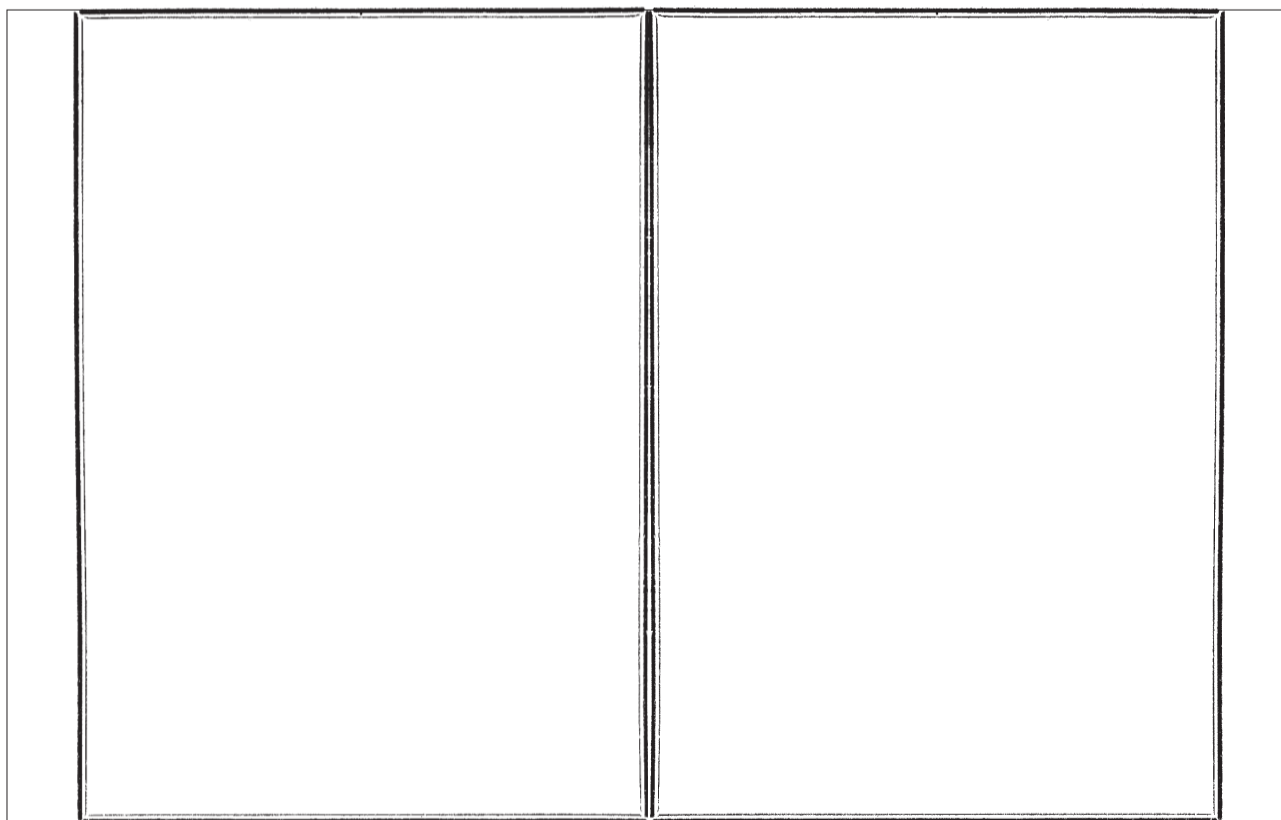
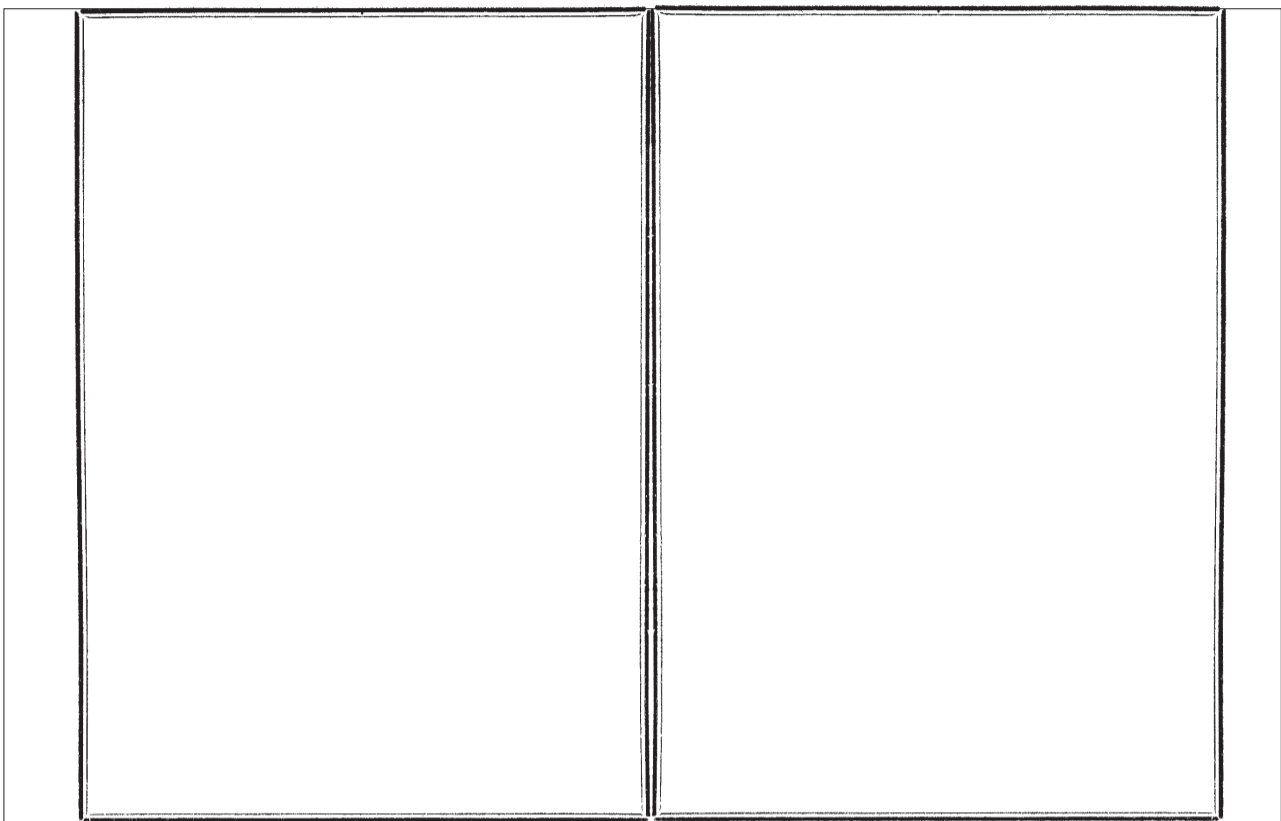
五八
五九
七一

附

錄

目錄終

(2) (1)



長峰委員 此の支出は理事退職に關係し昨年民會開會中の處分なるを以て其當時民會に諮るを正當の手續なりしならんも昨年の民會に於て事務所費節減に關し賛否兩々相譲らず民會未曾有の大騒擾を來し漸く審査委員會に於て決定したる案と他の修正案等を折衷し一方理事の名譽を毀損せしめざる事として僅かに民會の波瀾を沈めたる難件に關する支出なるを以て滿場一致を以て承認を願ひたし

富成一二君 只今長峰委員より説明ありし如く昨年の民會に於ける大問題なりしか其の取られたる方法は誠に適當なるものと考ふるを以て異議なく承認す

鈴木議長 其他御意見なきや(なし)

鈴木議長 異議なきに由り本案は承認と認めます

●日程第八、明治四十五年度民團出入總預算案

鈴木議長 是れより日程第八明治四十五年度民團出入總預算案に移ります

鈴木議長 此の案は例に依り委員附託となるべきものと思考す民會に於ては豫算案なるものは重大なる問題なるを以て充分に御質問の點あれば議事の進行を妨げざる範圍内に於て十分審議の上質問あらは全項に涉りても或は逐條にても諸君の隨意に任すべし

沖田介次郎君 此の四十五年度の豫算案は我等が尊重する行政委員諸君が最も誠心誠意を以て編成せられたるものなれば此の一讀會に於て我等如何に半時間一時間を費して調査したりとて到底無益なる事と考ふるを以て例に依り審査委員附託に願ひたし

西村博君 本案は委員附託として審査委員より詳細なる報告を得たし夫れに先じ臨時部の墓地に關し一寸質問せん墓地埋立費なる項目を新たに置かれたるが之れに關し行政委員會に於て採られたる總ての計畫並に其趣意を承りたし

豊岡委員 只今の西村君の御質問に答ん之れは別に墓地條例の案ありますから其内容は當地居留民の平林儀左門君外六十二名の諸君より本願寺裏に民團公設墓地を造られたしとの建議書を行政委員會に致されたるを以て委員會は特に土木委員會計主任其他審査委員を設け民團の技手及書記に之れを調査をなさしめ且つ委員一同建議者も同道にて現地に赴き種々質問取調の結果我が租界に最も必要と認め該建議を採用せり建議の意趣は建設費二千弗足らず千五百弗位で出来る如き豫算なりしも實地に附き詳細調査の結果出来得るだけ完全仕上げる考にて經費を少し増加する事とせり而して建議案賛成者も六十三名あり殆んど全部の賛同なれば本年内に設定せんと考へ種々研究せしも如何せん民會は已に切迫し萬事を採れり夫れは一面會計の都合もあり又一面今年に於て埋立を爲さば來年迄に地盤固まるの利益あるを以てなり要するに二ヶ年間に亘る繼續事業となし夫等の關係よりして埋立費を茲に計上したるなり其他墓地に關しては別に議案あるを以て其時に質問されたし

西村博君 墓地埋立の一千二百〇二坪二合とあるは從來墓地として豫め設定せる部分のみならず又水の溜まれる部分へ加へたるか

豊岡委員 全部なり水の溜まれる所も入るゝ事とせり其れは建議書に編入なかりし

も委員會に於て全部使用する事に決議せり

西村博君 埋立つるには其の近くを掘る考なるか

豊岡委員 然り大體の趣旨は建議書を採用せるものにて多少變更を加へたるも要するに其地域を掘る位なり

西村博君 埋立を終れば直ぐに墓地を使用する計畫なるか

豊岡委員 然り埋立ると同時に使用する善なり故に條例案を提出せり

富成一二君 公設墓地の建議書には私も賛成者の人なるか當時の説と今豊岡君より聞きし説とは違ふ所あるやに感せり勿論大體に於て可なるも二千坪許りの墓地を造るに今千坪の地を掘りて地を造ることは將來に對し不可ならずや

豊岡委員 初めは他より土を持運ぶ考なりしも後に其附近を掘る事としてこれだけの土を掘らば埋立得るかを計算せしに深さ一丈にて周圍三十尺の方形に掘れば足れる豫算にて其際に直ぐ塀を立つる譯けに行かす幾分宛間を置く必要あり故に相當の空地を要す墓地にしては千二百坪とある勘定なり

富成一二君 然らば全部二千坪なるか

豊岡委員 要するに其餘りが之れだけなり概數を以て言へば千九百餘坪の塀を埋立るにあれど塀を造るに埋立地の末端より造る譯けに行かされは必ず幾分の餘地を要す同時に塀の内部にも幾分の餘地を存する必要あり故に空地を塀の兩方に置く事となり其餘を其所に計上したるものにて即ち全部を併せは約二千坪となるべし

富成一二君 私此墓地に附て少し調査したる事あり夫れは目下建設しある駐屯軍

下士卒の墓は軍所有のものと思ひ他の地所と交換しては如何との考より租界局に尋ねし處陸軍地所には非らずとの事なり然らば斯る墓地を福島街通りに置くは租界發展上面白からざるにより他に移轉せしめは如何元來租界の經營方針は只單に十年乃至二十年位の前途のみを以て豫想し百年の大計なるもの更になし墓地の如きも此の大計に基き今少し大きく設備しては如何彼の土地のみにては小に過ぎる感あり今一つは我居留地と密接の關係ある北清事變當時の戦役將士の墓地是れなり居留民の忘るべからざる靈魂を祀れる墓碑が英租界にありては軍隊領事館員其他籠城者諸君は年々參詣しつゝあるも其他の者に至りては忘るゝ如き者多し甚しきに至りては之れを知らざる者あり殊に租界にある兒童は神佛の尊敬殆んどなし故に年々疎遠に走る傾向あり斯る墓地を何時までも外國租界に置くは我々居留民として誠に忍びざる所なれば行政委員諸君に向て御研究あるや否やを確めたる事あり一方駐屯軍當事者の説に由れば斯る名譽ある墓碑を我租界内に置くは誠に賛成なるも外國の習慣として墓を掘る事は非常に忌むる希望條件三ヶ條許りを容るれば移轉するを得べきも我等より斯る説をなすに於ては如何にも我田的の感あるに依り民團に望む事は見合せ居るなり能ふべくは是非移轉して貰ひたしとの事なれば我々は夫れを以て今如何にせんと云ふにはあらず僅かの經費の差にて出来得るならば此際一層擴張して此戦没將士の墓も一緒にしては如何と考を有するものなり經費も二年事業にて塀は來年度に造るにあれば今有る塀を利用せば殆んど同じ經費にて足れり只埋立に少し費用を多く要する位にして紀念牌の跡を利用することに此際協議されん事を望むものな

り而かすれば鐵の門も其儘使用し得べく願はるるに於て一考を廻らされたり
鈴木議長 只今富成君の説は豫算の修正動議なるや又質問に附帯せる意見なるや
富成一二君 質問に附帯せる意見なり

長峯委員 墓地に附ては行政委員會に於ても富成君の如き提案ありて議論百出し種
々考究せるも今日迄の死亡率を見るに二十六人と云ふ割合にて餘り大きく地獄を採
らば百年を経るも尙ほ空漠たるべし且つ經費の餘裕なき今日なれば成るべく餘分
の費用を節約するの必要あり爲めに相應の地を指定したるものなり

豊岡委員 富成君の御意見は我等行政委員も大に興味を以て拜聴せり墓地に關して
は種々考究する所あり別に條例案あれば其時に更に意見を聞く事に願ひたりし
西村博君 四十五年度の歳出入豫算案を議するに當りて之れに異動を生ずる如き行
政委員會より提出したる以外の議案なきや

鈴木議長 建議案二件あり尙ほ請願の件一あり請願は議事規則にも民團施行法にも
其規定なし仍て建議案とせざるべからず左すれば提出者は議員の資格を以て十名の
賛成者を要す故に此請願は建議と致されては如何

長岡徳三郎君 私を紹介として提出せるものにて若し差支あれば取下げても可なり
(長岡徳三郎君請願書取下げ受取る)

鈴木議長 只今西村君より御尋ねの建議案二件は初め民團に提出せられたるもの
にて行政委員會は財政の通り繰り上本豫算に租入も事能はざるに付却下したるもの
を再び本民會へ提出せられたるものなれば一應行政委員諸君に意見を尋ね議題とな

(13)

(14)

すが否やを確めん
西村博君 民會に直接提出の建議案なきや
鈴木議長 直接のものあるも豫算に大關係ありて一方に於て歳出を増し一方歳入を
計る道あれば可なるも若し入るの道なければ遺線の出來ざるものを徒らに議したり
とて貴重なる時間を空費するのみにして得る所なり

山下竹三郎君 歳出經常部に附き質問あり即ち第一款の事務所費の内第一項俸給及
手當の内には本年は二千四百四十弗減少せるか如何
長峯委員 其減少は衛生技師一名を減したるに由れり

山下竹三郎君 先年當地に在任せられたる平賀軍醫正及鈴木敬親君等の建議にて衛
生技師の備増に附て當時民會に於て少からぬ討論を重ね遂に備増したるものを今回
之れを廢するは何か特別の理由あるや

長峯委員 經費不足の結果金を有効に用ふる事として減員したる次第なり技師の居
るは至極結構なれども租界としての部分もあり殊に民團の衛生に附ては共立病院と
も交渉を重ねし結果幸ひに良き方法ありて今其折中なり其他何等の意味なし

山下竹三郎君 一昨年の建議に由り技師を採用する當時の趣意は行政委員會にて
御認めならん
長峯委員 勿論行政委員會に於ては認め居れり然れども其當時と今とは事情の違ふ
点あり當時の衛生程度は今日と異り居るを以て經濟上の見地より共立病院と相談し
適當の方法を講ずる事とせり

山下竹三郎君 技師を減員せし結果共立病院の補助を増せしや
長峯委員 然り増加せり
山下竹三郎君 共立病院は衛生技師の民團に居る時と同様に租界の衛生を擔任す
るや

長峯委員 特にベストの如き流行病ある時は別に方法を講せざるべからず隨て臨時
防疫費の支出を要すれど其他の租界衛生に關しては衛生技師の居たるべきと同様に
辨し得べし

山下竹三郎君 第五款教育費の補助費の項目に於て六百六十拾弗の増費あるは如何
高柳委員 一昨年までは共立學堂に一千八百六十弗の補助を與へたるも昨年はベス
トの爲め財政不如意となり削減するの止むなきに至り當時の民會に於ては之れを復
活せんとて問題となりたるも財政の許さざる爲め遂に四十四年度に於ては千二百弗
と決定したるものなり共立學堂の内幕を調査せば全く基金なく負債あるのみにして
教師の俸給すら完全に支拂はざる有様なるにより命令條件を附して行政委員に於て
監督し從來通り千八百六十弗の補助を與ふる事にせり要するに一昨年通りに復活し
たるものなり

富成一二君 衛生技師を廢せられたるも昨年度に狂犬病患者何名ありしか
長峯委員 別に統計なきも一二名位ならん
富成一二君 現下我租界には婦人子供の死亡者多し之れは大に研究すべきものと考
ふ

(15)

(16)

長峯委員 衛生技師を罷めても租界衛生を等閑にする譯けにあらす反りて租界の爲
めに好都合なりと思ふ
山下竹三郎君 租界の爲めに好都合とは如何なる理由なりや
長峯委員 病院専属となれば福田君も大に働き易しと思ふ

富成一二君 近來小兒死亡者多し夫等に所ては共立病院と相談なきか
豊岡委員 只今富成君の小兒婦人の病氣とは如何なる意味なるや一般普通のもの
は他に適法あるも尙も傳染病の如き公衆に及ぼすものは自治團體に於て是非行はさ
るべからざるを以て一昨年之れが技師を備入れたるものなり子供婦人の病氣は他は
完全なる病院あり是は公衆衛生以外なりと思ふ現在民團衛生技師を罷めたりとて長
峯君の述べられたる如く租界公衆の衛生は少しも忽せず共立病院に専属すれば反り
て本人は働き易きのみならず民團の經費に於ても殆んど半分を減する次第にして則
ち共立病院に更に九百弗の増補を行へば二千弗を技師に給して事業を爲すのと變り
たることなし之等は病院と充分に打合せたるものなれば何も公衆衛生を等閑に附す
る如き疑念は不必要なり

沖田介次郎君 只今豊岡君の説明によれば經費の爲めに廢する云々の意の如くなる
も僅か一千弗や二千弗位の爲めに之を置くを公衆衛生上可なるものなれば財政不
意の爲め折角一昨年の民會に於て争ひに争ふて聘したるものを僅かの爲めに彼方此
方へ譲ると云ふことは甚だ兒戯に類する所爲と思ふ如斯きに於て若し他日我民團が
非常の場合に遭遇し専門家を聘する時に臨み之れに應ずるものなかるべし天津行は

(18)

最も其上部に位しあるにも拘はらず他の課金に比較せば甚しき公平を欠き居る爲め之れが改率を爲さざるべからずとて直ちに増率を行ひ其他二三の財源を調査して之れを行政委員会に提したり行政委員会は宜しく慎重に審議したる結果増税なるものは自治体に於ては最も重要な問題たりしのみならず提出の税率は極めて高率なるのみならず不公平なる現行率を基礎として累進法を用ひたるものなるを以て之れに依りて生したる税額は果して公平なるや否やは疑問中の疑問なるを以て今一應研究するを至當と考へ今次の議案に記載せざりしものにして決して無意に退けたるものにあらず

鈴木藤藏君 只今の長藤君の説は体裁のよき響鉄砲なり私は敢て會長としての説を徹するものにあらず財源調査會なるものは居留民會議員より五名行政委員より五名を選出して成立しあるにあらずや是等の委員諸君が腦漿を搾り慎重審議して粗立たるものを我等委員に一言の挨拶もなく本民會に提出せられざりしは大は我等調査委員を侮辱せられたるものと信す

長藤委員 財源調査會の意見を無意に採用せざるにあらず行政委員会は尊重して研究の餘地を與へん爲め提出するを見合せたり

西村博君 只今財源調査會會長より豫算調書に付き意見あり我等は其真相を知らざるに由り内意を伺ひたし

高柳委員 鈴木君の緊急動議に賛成者なし

山下竹三郎君 只今は豫算案第一讀會なり問題外のものに議するなれば暫時休憩せら

(17)

一年乃至二年で御拂指となるから注意せよとて應請者は無きと思ふ若し置くべき必要あらば經費を節約せよとも他に財源を調査して其儘に置き置かれん事と希望す

鈴木議長 沖田君の意見は豊岡君の説に對する反對意見と認む反對意見なれば二讀會にて述べられたし

山下竹三郎君 只今衛生技師に付て御説あり多大なる費用を出して置きたるものを今度少額にて其立病院に譲ることになりたるは誠に結構なる次第なり然るに仄かに聞く處によれば其立病院と租界局と意思の疎通しあらざる爲め大に衝突を來しをるやに聞けり果して然るや

豊岡委員 只今山下君の御質問中に病院對租界局の感情云々と述べられたるか何れより聞知せられたるか知らざるも決して左様なる悪感や互に抱き居る事なし是れは補助費を今少しく増しては如何やとの往復交渉ありたるまでにて他に誤解を受くる如き事なし

鈴木藤藏君 昨年の民會に於て財源調査會なるものを設けられ我等は之れが委員に擧げられ其後數回委員會を招集して財源に關する調査をなしたり漸くにして或る一部の課金改正案を調製し此民會に提出すべき様行政委員会に差出し置きたりしにも不拘今回の議案中に一つも記載なきは如何なる理由なるや

長峯委員 只今鈴木君の説は尤もなり私も當時財源調査委員の一人なりしを以て其内容を申述べん現下我民團は經營すべき事業の益々多なる爲め之れに伴ふ經費も亦尠からざる意味を以て財源調査に從事したり先づ第一に營業取得課金は諸課金中

(20)

注意する事となせり

富成一二君 福島街以北の支那人には河水を汲ませず而して其方面には租界市場の横に一ヶ所の水道栓あるのみにして爲めに支那人等夜中巡捕の目を盗みて水を汲み取ることを目撃せり出来得べくは開口附近に今一ヶ所水道栓を設けられん事を希望す

福山委員 只今の漏水に附き他よりも聞きたる事ありしを以て担当者に注意を與へ置きたれば一層取締る事となせり

山下竹三郎君 歳出第一の事務所費中に理事一名の俸給並に家賃等計上しあり昨年年度の使用人員は何名なりしや

長峯委員 昨年度は理事なし書記四名なり

山下竹三郎君 四十五年年度は理事の必要ありて豫算に計上せられたるものなるや

長峯委員 次ぎの行政委員に於て理事の必要を感せらるゝ事なきにしもあらずと考へ計上したるものなり

鈴木藤藏君 先刻の問題は九きり議題にならざるや

西村博君 財源調査會の問題に付ては仲々議論あるを以て今日之れを休會し少し熟考の餘地を與ふる方宜しからん急激に之れを議するは不都合ならんと信す

鈴木藤藏君 私も西村君の意見と同感なるを以て本夕は休會し行政委員諸君の熟考を願ひたし

豊岡委員 民會議員として希望を述べん豫算は審査委員に附托せざるべからず又鈴木

(19)

れては如何

富成一二君 私も不幸にして財源調査會の委員に選ばれ直に辭表を提出したるも特に入を以て勸誘せられたり財源調査會に就ては鈴木君と同感なり元來民團徴税法は不公平なること租界の定論なり

長藤委員 鈴木君の説を聞けば何か行政委員が審議せざりし如く答めらるゝも委員會は頭を費し特別審査會を開き更に委員會に掛け三晩も費したるものなり

中戸川忠三君 私も調査會委員の一人なり人力車登記料徴收に關する提案をなしたるも採用しあらず

長藤委員 是れも租界の收入を増す要件なれども民團と電車公司間の契約上密接の關係あるものなれば佛國工程局其他の電車交通しある工程局に向て照會したるも尙研究すべきものと考へ茲に提出せざりしなり

中戸川忠三君 水道費の第五項雜費の備考に漏水九十五萬瓦特あり今少し漏水せざる方法なきや

福山委員 漏水の豫算に表はれたるは今回始めてなり昨年は此の水量に附き種々研究あり水の使用量を昨一年度に於て調査せしに水道公司より買入るゝ量と實際に於て賣下くる量とは差あり本年は如何にして之れを見出したるか一部は公園噴水に使用すべき量一部は土木に使用すべき量并に賣下たる量を計上して水道會社に仕拂ふ量より引き去りて残れるもの即ち漏水量と認めたり漏水は重に鐵管の継目又はメートルを越ゆる以前に矢張鐵管の継目より何程か漏水あるやと思ふ尙今年より一層

(21)

鈴木君の意見も特別委員に附託して兩々相接して行へば宜しからん
鈴木藤藏君 率を換ゆる問題を先きにして豫算を後にせられん事を望む若し我等の
提出したる議案を採用せられれば四十五年度歳出入總豫算案は廢案とせん
鈴木議長 財源調査會の提案を追加豫算として別に編成し民會の協賛を求め置き必
要なる使途ある場合に之を徵收する事としては如何
鈴木藤藏君 夫れは問題前後なり
長峯委員 總豫算案の議題に於て調査會の問題は何等關係なし即ち現今に於ては没
交渉なり
鈴木藤藏君 現在の豫算案に對し大に不平あるを以て斯る議案は議題と認めず……
長峯委員 税率を上げるならば我等行政委員にも亦意見を抱持せり殊に此時局に際
して増税するは大に研究すべきものとす
高柳委員 只今は第一讀會か將た第二讀會なるや、此時議場騒然
鈴木議長 一讀會なるも成るべく胸襟を開き討議せん爲め稍意見に涉るも横目に見
て之を黙許せり
豊岡委員 議長より宣言せられたる日程に對し鈴木君は議題と認めずと述へられた
るは議場の秩序を亂せるものと思ふ
鈴木藤藏君 行政委員會は財源調査會に於て編み出したる議案を斥けたる理由とし
て完全なる答辨を得ず何か爲めに昨年我等は調査委員會に選はれしか
鈴木議長 鈴木君は豫算案を議題と認めず云々は不穩當と思ふ取消されては如何

(22)

鈴木藤藏君 夫れでは取消します
鈴木議長 先刻より御説を拜聴するに双方共に理由あるものと考ふ故に今日は是れ
にて休會し相互妥協せられん事を希望す
鈴木議長 是れは今晚は總領事も他に要件ある都合なれば是れにて散會せんと思
ふ異議なきや
長峯委員 第一讀會を通過して審査委員を選挙せられて如何
鈴木議長 議事の都合により今晚は是れにて散會致します
時に午後十時五十分

第二一回

三月二十一日 會場日本俱樂部

議事日程

- 第八、明治四十五年度民團歳入出總豫算案(第一讀會續)
 - 第九、民團公設墓地餘例案
 - 第十、道路寄附願に關する件
 - 第十一、天津幼稚園補助願に關する建議案(沖田介次郎君提出)
 - 第十二、開口大街電燈設置に關する建議案(宮成一二君提出)
- 日程第八、明治四十五年度民團歳入出總豫算案(第一讀會續)
午後八時開會議員の出席若くは代表せらるる者五十五名
鈴木議長 議員の出席定數た達したるを以て是より開會す尙ほ議事に先ち二三件報

(23)

告致します昨夜の民會に於て建議せられたる駐屯軍及總領事館に對し謝意表明の辭
は今朝直ちに私は駐屯軍並に總領事を訪問し昨夜の民會に於て決議したる趣意を廣
らしく厚く感謝の意を述べしに司令官閣下は事變に際し居留民を保護するは軍隊當然
の任務なれば敢て謝辭を受くる筋に非ざるも幸ひに居留地の危害を免れたるは喜ば
しき事なれば民團の厚意は各部隊へ傳達せしむべしとの挨拶でありました又總領事
閣下は警察も人少の爲め思ふ様に行届かさうも幸ひ租界内に危害の及ばざりし
は喜ばしき事なれば民團の厚意は各館員に夫々傳へるこの事でありました此段御報
告致します(拍手)
鈴木議長 議員より提出せられたる建議案二件あり一つは天津幼稚園補助願に關
する件にして沖田君の提出せられたる者一つは開口大街電燈設置に關する件にして宮
成君の提出せられたるも此二件は總て定數の賛成あるを以て動議成立したるに由り
昨夜の續きの日程議決後には是れを議題に上せず
鈴木議長 是れより昨夜の續きなる日程第八の一讀會を開きます質問あれば速かに
御發言ありたし
鈴木議長 尙ほ議事進行の爲めに一言せん昨夜は一讀會に於て意見を述べたる者あり
て混雜を極めたれば今晚は成るべく議事規則に遵ひ一讀會は質問に止め意見及討論
は二讀會に於てせられん事を望む
鈴木藤藏君 歳出經常部第一款の十一項に宿直料を計上しあるは如何なる理由なる
や

(24)

長峯委員 從來我民團には宿直員を置かさうし御承知の通り民團には重要な諸
帳簿其他の備けのあるのみならず時間外に於て民船鑑札の下附を願ひ出つもの又妙
なからず清國各地に於ける居留民團に於ても各宿直員を置き不時に備へあるを以て
常民團にも昨年より之れを設けたり最初は宿直料として一夜に付銀二十五仙を支
給せし各地の宿直料を調査したるに何れも五十仙なりしを以て本民團も之れに準
したる次第なり
鈴木藤藏君 昨年私が出納検査員在職の折諸帳簿檢閲に際し宿直料の計上しありた
るに依り大に宿直の不必要を認め行政委員と議論せし事あり
鈴木議長 反對なれば二讀會に於て討論せられたし
鈴木議長 他に質問なきや
鈴木議長 注意までに一言す諸君に於て豫案に對し特別の御希望あれば豫算審査委
員の參考にまで希望として此際述べられたし
長峯委員 只今議長の御注意に由り昨夜の民會に於て波瀾を來さんとしたる財源調
査會の件に付き其後双方懇談妥協したる顛末を概略申述べん鈴木藤藏君は財源調査
委員は多忙なる日時を割愛して民團の爲めに其富源を調査し折角行政委員會に向け
提案したる者を意味なく之れを拒絶し刺へ調査員に何等交渉なすして没却したる
との意味を以て語氣鋭く正に明治四十五年度歳出入總豫算案をして廢案たらしめん
とせり固より我等も調査委員の一人でありしか昨夜の民會に於て充分辨明したる如
く無氣に之れを撤回したるものにあらず調査會の機能を尊重して來るべき行政委員

に之を引繼ぎ更に調査を遂げ他日熟慮を得て之れを健全に提案せしめんとの意見なりしに只議員中より撰出せられたる委員諸君に向つて交渉せざりしは我等のみに不徳の致せし處なり幸ひにして昨夜懇談の末相互無事に妥協を遂げたるに依り茲に一言報告す

長岡徳三郎君 豫算審査委員に對し希望あり

鈴木議長 只今の議題を議了したる後に於て希望を述べらるゝ方宜しからん

富成一二君 只今長峯君より財源調査會に關しお述べになりしは私共は其方に何等關係なきも我等が財源調査會に於て査定したる案件も到底議題に上らず併し當民間に於ける徴税法は其根本の誤りあるか爲め公平を缺き居る事は何人も之れを認む故に之れを調査して完全ならしむる事は我々の力にては是以上は到底不可能なり過日來新聞紙に於て徴税法として非常なる御名論を拜聴し

鈴木議長 富成君の所論は豫算に關係ありや

富成一二君 少くあり夫れ之れを根本的に改むるは學者に非ざれば不可能なるを以て此際専門家を備聘し根本的組織を改造し其土臺を造り夫れより行政委員に於て着手せば百年の大計確立すべしと思ふ現在の行方では二十年三十年五十年経過しても駄目なりと信ず故を以て審査委員の諸君は是等に熟慮せられ査定せられんことを是れ私の希望なり

鈴木議長 希望も盡きたと思ふ先刻の鈴木君の意見は相直は全然不必要なりと云ふ意なるや

鈴木藤藏君 然り

山下竹三郎君 只今は第一讀會なるや將た第二讀會なるや

鈴木議長 相の子の様なも矢張第一讀會なり一讀會の質問終了たるを以て之れを委員に附託する考へなるが其委員に向つて御希望あれば希望を述べしめたる上委員を選挙する心算なり

清水幸三郎君 只今は昨夜の續きなるや

鈴木議長 然り昨夜の續き日程第八即ち明治四十五年度歳入出總豫算案の第一讀會を通過して審査委員に附託せんとする所なり而して審査方針に關し諸君より御希望を述べて居らるゝのであります

清水幸三郎君 營業課金の項目に特等百二十弗六名とあるは何店を指すものなるや

長峯委員 所謂横濱正金銀行支店外四大會社並に武藏洋行なり

清水幸三郎君 營業課金の等級一等より八等迄は異議なきも特等に至ては今少しく差額を附せられ度希望す

鈴木議長 他に質問希望なき様認むるを以て委員附託にして差支なきや(異議なし)

鈴木議長 委員附託に賛成者多數と認むるを以て其儘委員に附託すべし

鈴木議長 豫算審査委員は例により五名となすべきや(五名賛成)

鈴木議長 是より豫算審査委員を選挙すべし(議長の指名と呼ぶ者あり)

福山委員 例により議長の指名に願ひたし

鈴木議長 議長の指名にて異議なきや(異議なし) 異議なきに由り指名すべし

山下竹三郎君 川畑竹馬君 西村博君 富成一二君 菱田逸次君 以上五名を指名します(拍手)

鈴木議長 是れより日程第九に移ります是れは御手許に配付しある如く簡單なる議案なるを以て朗讀を省きます

鈴木藤藏君 今度の豫算審査委員に私は指名に與りたるや

鈴木議長 貴君を指名せず

鈴木藤藏君 夫れは有難ふ

鈴木議長 本案は簡單なれば議事進行を圖る爲め議會を省略に異議なきや

山下竹三郎君 議會を區別するの必要なしと思ふ此の第四條の使用料は一回限りなるや又一年毎に徴收せらるゝ積りなるや

豊岡委員 一回限りにして即ち一名理骨せらるれば其人は所謂永代使用權の如きものなり

鈴木藤藏君 臨時部支出に於て墓地埋立費の豫算に據れば七百十八弗〇八仙を以て工事を起す様に思はるゝが如何なる方法によりて起工せらるゝや

豊岡委員 只今鈴木君の御説に對し答へん先夜詳細述べたる如く先づ墓地設定の企劃したる關係より説明せん抑も此の墓地設定の原動力は先きに平林儀左工門外六十

二名の運搬したる請願書を以て海外に於ける模範居留地たる當地に於て人世の最終を託すべき墳墓の設定しなき事を遺憾とし直ちに之れを設定せられん事を我行政委員會に致されたるに由り我々は慎重なる考慮を以て此の請願書を急務なるものと認め直ちに之れを採用する事とし先づ第一に民間の經濟を搜ぐり或は土木技手と現地を檢分したる結果種々見積額を立てたる處如何に綜合しても到底此の年度内に於て全部着手すること不可能なりしを以て之れを繼續事業とし即ち二期に分ち四十五年

度に於て先づ土地の埋立並に區劃をなし四十六年度に於て周圍の煉瓦塀を築造することとし是れ一は經濟的狀態を慮り一は埋立地は直ちに使用すべからざる原則なれば一年後に於ては地盤も堅まり築造物にも破壊する如き患ひなかりしを以てなり

鈴木藤藏君 豊岡君の説明により了解す尙ほ民間公設墓地條例なる名稱に付き一言したき事あり夫れは數年前に於て矢張り此件の請願者たる平林儀左工門君等が主唱となりて共同葬所なるもの設立したきにより應分の寄附方を勧誘せられたり然し之れが管理者は當地に特派しある本願寺の僧に關託し以て諸事を監督せしむること云ふ誠に結構なる趣意にてありしを以て喜んで多少の寄附に應じたり然るに此共同葬祭所なるものは何時の時代に於てか本願寺別院と云ふものに變化せり寄附者の目的

は全然相異り居る如き状態なりしを以て是の民間公設墓地なるものを設定するに於ては是の点を嚴重に注意して他に奪ひ去らるゝ如き事ならんことを希望す

長峯委員 只今鈴木君の意見は大に興味を以て拜聴せり其要點に就ても我等大に苦心したる結果公設なる文字を挿入したるものにして之れが管理上に付ても充分注意

を拂ふ考なり

中戸川忠三君 第四條の使用料は甚だ高しと思考す一域を銀一弗に減しては如何
豊岡委員 多額と認めず他の民團の規則を對照して計上したるものなるを以て他の
民團のそれに比せば非常なる低料なり

鈴木藤藏君 長峯君の説に依り了解したるも只恐るゝは墓地管理者にして畢竟本願
寺の附屬物ならざるかを慮ふ仍て嚴重に取締せられんことを希望す

長峯委員 此の管理は租界局に於て致すことになり居れり
鈴木藤藏君 租界局に於て管理せらるゝなれば更に條項を加へられたし
豊岡委員 鈴木君は管理上に付き大に懸念せらるゝも別に條項を設けざるも此の案
を見れば租界局に於て管理する如くに見へ又埋葬の際には吏員の指揮を受けざるべから
ざるに付き敢て懸念せらるゝ程の事はなし

山下竹三郎君 墓地使用料は未知數なるも萬一使用するとせば其料金と埋立其他に
要する全支出額との收支如何
豊岡委員 使用料全部徴收せしむるの工事費よりも多し

鈴木藤藏君 愈々公設墓地を設定せらるゝに於ては樹木なからざるべからず宜しく植
樹して租界局監督の下に整頓清洒ならしめ一日も早く完全なるものを造られんこと
を希望す

富成一二君 日本内地に於て此の墓地選定は非常に嚴格なり人家を離るゝ或は國道
を離るゝ何町然るに今次當地の設定すべき附近には學校あり其他人家ありて衛生上

(30)

(29)

甚だ有害の嫌ひなきや

豊岡委員 死体の土葬に付ては大に考慮せり這般六十幾名の請願者は現下設定され
る地に取極められ度而して之れが害毒を豫防する爲め其の周圍に幅三十尺深十尺
の他を掘り他の隣接地との境界六尺を隔つことになり居れり世の中は進むに連れ火
葬多し然し人各考あれば亦土葬を願ひ來るもの無しと斷言すべからず

長峯委員 是れは成るべく希望者の意を容るゝを至當とす萬一土葬の不可能なれば
警察署より取締りあらん

富成一二君 此の使用料を半額とするを至當とす其理由は現在當居留地住民約二千
内外あるも永久的此處に居を定めんと欲する者尠なし殊に上流にある諸君は先づ四
五年位にして交代せられ左すれば残る者は只貧者のみなり殊に土葬者に至りて場所
多域に涉らざるを得されはなり

中戸川忠三君 三尺四方を一區域とすれば死体の土葬は窮屈ならずや
長峯委員 料金の高下に付ては其見當付かすと思ふ漢口民團の使用料率に比せば其
半額に當れり

沖田介次郎君 先刻より御意見を拜聴せるに半減説あるも私は此料金は高からずと
思ふ例へは内地に於て死去者あれば五錢乃至十錢位の香典なるも當地に於ては子供の
死去したるにも一弗より少なからず故に此の香典の一二を寄附せば此の墓地を得
らるゝことと信す

長峯委員 永代借地權なれば坪當り十五弗と云ふが如き結果なれば高きにあらず

中戸川忠三君 私は富成君の料金半額説に賛成す

長峯委員 萬一貧者のあるれば即ち第五條に明記したる如くなるを以て左右する
ことを得べし

藤田語郎君 公設墓地に葬るものは日本人のみか又外國人も含むや
豊岡委員 原案の主意は日本人なり
藤田語郎君 何が故に日本人の文字を附記せざるや
豊岡委員 常識を以て判断せば分明することと信す

鈴木藤藏君 議事の進行を望む
鈴木藤藏君 討論も最早盡きたりと思ふ讀會を省略して原案通り可決確定しては如何
(異議なし)

鈴木藤藏君 本案は異議なきに由り原案通り可決確定と認む
鈴木藤藏君 日程第十、道路寄附願に關する件
●日程第十、道路寄附願に關する件
に題し道路寄附願の件を第十の議題として討議致しませす

長峯委員 東京建物會社より同社所有の私設道路を今回當民團に厚意の寄附せられ
たり聞く處によれば該會社に於ても二三年前に此の提案ありたるものと如くなりし
も今度は愈決定して茲に出たるものなり故を以て有難く御請けは致したるものと之
れ迄は破損の箇所あるも會社の私設道路なりしを以て不平を訴ふるものも亦聞かざ
りし然るに民團のものにせは他の道路と平均に補修せざるべからざるを以て單に此

点より見れば難有迷惑の感なき能はざるも道路の統一を圖る上より見れば公有に收
むる方利益なり兎に角該會社に於て寄附せられざるも其沿道に居留民ありて課金を
徴收し殊に車輛は民團道路的の如く頻りに往來しあるを以て當然我民團に於て修道
すべきものと心當かに思ひ居りしか幸ひ此美舉あり寄附を受けたる次第なり尙ほ條
件の追て書きは會社より提出せられたるものに多少の改正を施せり一言茲に説明す
鈴木藤藏君 異議なし賛成

(32)

(31)

清水幸三郎君 今日民團財政状態より打算せば此の寄附は迷惑なり殊に該會社が
借家を造る爲めに此の道路を設けたるものにして剩へ此の道路敷地の地代は其家賃
に割當てあるものにして道路の補修は當然會社に於て盡すべきものと信す

藤田語郎君 全部賛成なり縦令會社が寄附なくとも道路の補修は當然民團に於て盡
すべきものなり況んや寄附せられたるに於てをや全員一致を以て賛成あらんことを
希望す

富成一二君 寄附に係る道路の修繕費は何程要する見込なるや
長峯委員 四十五年度は修繕せざる考なり其修繕費は大修なれば千二百弗小修なれ
ば二百弗位の見込なり

清水幸三郎君 道路の寄附を受けて利益あるや
長峯委員 只今説明せし如くなり

豊岡委員 清水君の説に據れば有難迷惑の様に感せらるゝも我等は喜んで此の寄附
を歓迎せり御承知の如く曙街常盤街の如きは諸車の通行殆んど公設道路と大差なし

修繕に多大の費用を要するも寄附を受けたる以上は是の厚意に對し滿場一致を以て
 歡迎せられたし
 清水幸三郎君 民間の財政より打算せは如何に會社が寄附申込み之れを努めてま
 でも受くる必要なからん
 沖田介次郎君 我輩は原案に賛成なり曾て同會社の前支配人小松林君より聞きし
 事あり夫れは該會社の附屬に係る即ち這次寄附の道路は六七年前に於て已に寄附す
 べき手續中の處理の事情の爲めに中止となり爾來其機を失し今日に至りたるものな
 り該會社の寄附なくとも此道路に住民ありて課金を徴收しあるものなれば當然民間
 に於て修繕すべきものなれば原案に對し滿場一致を以て賛成し速かに確定せられ
 ん事を希望す
 富成一二君 私此案に對し多少意見を抱持しあるも滿場殆んど異議なきの有様な
 るを以て私茲に條件を附して賛成せん夫れは前々の民會以來屢々建議せし開口大
 街電燈設置問題なり今寄附道路に關し行政委員の説明せられたる如く住民あり課金
 を徴收しある以上は當然民間に於て盡すべき云々の辭に照し這次建議せし電燈設置
 に關しても之れと公平を保たしむる様諸君に於て賛成せられん事を希望す
 鈴木議長 清水君の説に賛成者なきを以て原案通り可決しては如何(異議なし)
 鈴木議長 異議なきと認め原案通り可決決定(拍手)
 ●日程第十一、天津幼稚園補助請願に關する件
 鈴木議長 是より天津幼稚園補助請願に關する件を議せん異議なきや(異議なし)

鈴木議長 異議なきを以て議題と致しませ
 鈴木議長 天津幼稚園補助請願に關する建議案を朗讀せしむべし
 (田中書記朗讀)
 天津幼稚園補助請願に關する建議案
 要旨
 一、補助額一ヶ年銀六百弗也
 二、補助期限明治四十五年四月より向ふ三ヶ年間
 理由
 天津幼稚園は一部有志者の發企に係り在留篤志者諸氏の賛成を得て是れが經營を繼
 續しつゝあるものに御座候吾々幼稚園の關係者は世の識者が純潔なること玉の如き
 種兒を抱護し其天稟の美性を損傷することなくして完全なる發育を遂げしむる爲め
 出來得る限りの方法を盡さるゝことを相信するものなれば天津幼稚園の經營に就て
 は何人も極めて必要なる一機關たることを否認するなきを信するものに候去れば各
 位の此期待に副はんか爲め如何なる犬馬の勞も之を辭せずとの赤誠は常に存候も種
 々事情に制せられて充分に満足を得ざるのみか關係者自身の希望の一半
 だに未だ満たす能はざるは甚だ遺憾とする所に候而して吾々の此赤誠を充分に働か
 しめ得ざる最も大なる事情は實に經費不足に起因するを以て吾々は深く攻究して多
 くの篤志家諸氏に寄附を仰ぎ居るも尙多額の不足を生じ如何とも他に方法無之候爲
 め已むを得ず來る明治四十五年度より向ふ三ヶ年間毎年銀六百弗宛民間公金中より

特別の御座候を以て御補助を仰ぎ度懇願の至りに不堪候
 右及建議候也
 明治四十五年三月二十日
 提出者 沖田介次郎
 賛成者 松岡保之助
 外 九 名
 民會議長 鈴木敬親殿
 長峯委員 此建議案は最初我が行政委員會に請願せられたるものにして本行政委員
 會は宜敷慎重審議し成るべく提出者の願意を容れたき考なりしも御承知の通り我民
 團に於ては爲すべき事業の多々益々なるも財政状態の伴ざる爲め經營事業の緩急を
 計り遺憾ながら提出者の意を満す能はずして却下したるものなり
 沖田介次郎君 提出者として一言申述べん由來天津には神社佛閣の如き樹木鬱蒼と
 して清涼を迎ふるが如き場所なきを以て稚子を遊戯せしむるに苦しむと云ふ噂を聞
 けり學校に連れ立ちて遊ばせると云ふ一部の説もありしが夫れでは兒童勉強の妨と
 なり到底不可能に辨られ居りしが吾々有志相謀り去る四十二年八月を以て幼稚園を
 設けたり當初は或る篤志の人々か無給にて教師となり建物會社は厚意を以て家賃を
 免し又は修繕せられ爲めに經費は殆んど要せざる次第なりしか其後等は篤志の人々
 は變りて有給員となり爾來設備と保育の方法及内容の充實等に付き幾分面目を新た
 にせん爲め民間に向け經費補助の請願をなしたりしか幸ひにして去る四十三年度の
 民會に於て提出者の願意を容れられ滿場一致を以て五百弗の補助を得るに至りたる
 を以て幼稚園は徐々に其目的を達せんとし引續き民間の補助を請わんと思ひしも四
 十四年度に至り民間經費の不足なりしに由り實は遠慮して之れか繼續を見合せたる
 なり一方居留民有志に向て寄附を願ひ辛ふじて今日まで凌ぎ來れり然るに今回一名
 の保母か更りたる爲め後任者を求めざるべからず神戸、大阪、京都各地に向け尋ねし
 處保母一名月五十弗を支給せされは應ずる者なきを以て遂に意を決し此の保母一名
 に要する給料即ち年六百弗を民間に向け補助の請願をなしたる處願意容られずし
 て遂に却下となり尙は押し強くも當民會に提出したる次第にして現在の状態は一ヶ
 年千弗餘りの經常費を要する爲め稚子の月謝と有志の寄附にて維持し居るものなれ
 は此後この保母一名に要する六百弗支けは何卒今後三ヶ年間補助を與へられん事を
 萬一幼稚園の根柢固まり多少の基金を生じたる場合は必ず民間に引續致します
 清水幸三郎君 只今建議案の提出者たる沖田君よりの説明を聞き能く了解せり此舉
 甚美なりと信するを以て經費の餘裕あるは原案に賛成す
 富成一二君 是等幼稚園の事業は甚だ美事なるものなれば若し經費の都合不可能な
 れば他に財源を見出し進んで補助せられん事を希望す夫れのみならず私の考ては此
 の殖民地に於て青年の爲めに補習學校のなきを慨くものなり近來當地に於ける青年
 の有様は如何非常に落後し殊に壯年者間にも波及し來れり是等は重に斯る青年をし
 て善道に誘導すべき機關なき結果にして我居留民團に於ては一日も早く青年子弟の
 爲めに補習學校を建設せられん事を望む

明治四十五年通常民會議事録

(38)

藤田語郎君 私も此の建議案に賛成するものなり教育費九千二百二十弗の内六百弗を幼稚園に補助したりと僅かに一割に足らざるなり殊に六歳なる小學兒童の方に向て教育費を支出し其六歳以下の者に對して之れを爲さざるは公平を欠くものと言はざるべからず

長峯委員 只今は此建議案に對し優勢なる賛成者ある如くに見ゆ行政者は諸君の希望を容易に入れたき考なりしも本年の豫算は切詰めに切詰めたるものにして豫備費の如きは僅かに計上しあるも之れは來るべき行政委員が萬一緊急事を要する場合あるときに之れを使用し得べき様心細く感せしめざる爲め之れを計上したるものなり兎に角今年は一割を容れ來年に至れば商業會議所の補助年限は満了すべきに由り其時に意を充す事にしては如何

沖田介次郎君 随分民間に困難の如く感じ居る様なりしも是位の流用は容易に出來得ること信ず私の行政委員在職中は成るべく歳入を尠なく計上し歳出を多く計上したる慣習あれば一年の間に之を産み出すは難事にあらざるべし萬一都合悪くは剩餘金の内より支出せられては如何

長峯委員 夫れは沖田君が行政委員時代と現今とは一變せり取得課金負担者の減少するあり其他經營すべき事業益々増加し本行政委員等は實に苦心慙慙を盡し居るものなり

菱田逸次君 會計上の都合で明年度に廻しては如何

山下竹三郎君 私は建議案なるものは満場一致で賛成するものなり其理由は經常費の内事務所費中現在任命しあらざる理事の俸給及宅料を計上しあり是等の費用を流用せば優に建議案を可決すべきものと信ず

豐岡委員 經費不足の爲め次の行政委員に當らるる諸君は困難せらるる事と思ひ却下したるものにして是非民會で通過させると云ふ事ならば本年又は長峯委員も述べられたる如く三百弗位にして來年は商業會議所の補助の年限も満了すべければ其時に建議者の意を充たされんことを望む

山下竹三郎君 明年度より商業會議所の補助は全然下附せられざるものなるや

豐岡委員 契約の年限達すれば民間は一時其義務を終りしものと信ず

岡大四郎君 現在幼稚園の生徒は何名にして一ヶ年の經費何程なるや

沖田介次郎君 生徒の多きときは四十八人なるも種々變更あり少なきときは二十八位にして月謝は一八月一弗なるも休業せしときは取立難き故敷の如く集らず經常費は其都度新聞紙に報告してあるか一年約一千弗以上なり

岡大四郎君 教育の大体より申せば一人でも多きを望むも先づ假りに平均三十人の生徒として之れに月五十弗の手當を出して保婦を雇入るゝが如きは考へものなり主意は甚だ美なるものなるも財政の要は入るを計りて出づるを計ると云ふので主意が如何に美なるも會計が立たなきものに支出せよと云ふ原則なし仍て是等は宜敷其父兄より自辦せしむることにしては如何

中戸川忠三君 建議案に對しては多數の賛成あり之れを採用し委員附託にしては如何

(37)

鈴木議長 今是れを採決せば一名でも多數なれば必ず通過せん然れども行政委員に於ては財政の都合上却下したるものなれば今直ちに決を採りて決定せば行政委員の威信にも關係を及ぼすものなれば委員を設けて審査せしむる事にしては如何

山下竹三郎君 只今の議長の話は尤も然し二三年前には商業會議所の補助額願の如き賛否兩立したるときも畢竟豫備費より支出せし例あるにあらずや

鈴木議長 彼れは豫備費に非らずして官地拂下に充てたる積立金が不用に屬し其金より支出したるものなり

鈴木議長 提出者は金額に懸値はあらざるべきも今回は團の収入増加を案出して行政委員の意見と折合ふては如何

沖田介次郎君 議長は團滿に解決せしめんとすの御苦心は尤もなり萬一半減にて行はるゝなれば別段請願するに非らざるなり出來得べくは何と都合して若し委員に附託せらるゝなれば委員會の調査で繰合せて懸念徹底する様願ひたし

長峯委員 此建議案は最初行政委員會に提出せられたるものにして財政上止むを得ず却下したるものなれば行政委員にも諮られたし

討論終結と呼ぶものあり

鈴木議長 沖田君の主意は能く了解せり故に今茲に決を採らざるも委員に附託して適當なる裁量に任しては如何

沖田介次郎君 四十五年度歳出經常部の事務所費中に理事の俸給等あり尙剩餘金もある事なれば其方面より支出しては如何

(40)

藤田語郎君 最早討論も盡きたると思ふ先づ本案を採用するや否やを決し然る後金額及び年限を極めては如何

沖田介次郎君 兎再採用せらるゝものと確信するに付議長の命に従ひ委員に附託する事とせん

鈴木議長 然らば此の議案も豫算に關係あるを以て豫算審査員に附託する事とせん

山下竹三郎君 此の議案は豫算案より稍重きものなれば更に特別委員を設けられん事を望みます

鈴木議長 議事の進行上矢張り豫算審査員に附託せん(異議なし)

鈴木議長 天津幼稚園補助に關する建議案は豫算審査員に附託致します

鈴木議長 ●日程第十一、開口大街市燈設置に關する建議案

鈴木議長 富成君の年來主張せらるゝ開口電燈問題に移ります

鈴木議長 開口大街電燈設置に關する建議案を朗讀せしむべし

(田中書記朗讀)

開口大街に九基の電燈を設置する建議案

理由

凡そ租界局直營の各街には電燈を設置せざる處なきに單り開口大街のみは之れに漏れ居り該街は支那街の南斜街と連接せる街路なるに今日迄開却せられ居るは支那人多數が居る故なるべし而も該街は我租界に忘るべからざる紀念を有し租界

(39)

鈴木議長 今是れを採決せば一名でも多數なれば必ず通過せん然れども行政委員に於ては財政の都合上却下したるものなれば今直ちに決を採りて決定せば行政委員の威信にも關係を及ぼすものなれば委員を設けて審査せしむる事にしては如何

山下竹三郎君 只今の議長の話は尤も然し二三年前には商業會議所の補助額願の如き賛否兩立したるときも畢竟豫備費より支出せし例あるにあらずや

鈴木議長 彼れは豫備費に非らずして官地拂下に充てたる積立金が不用に屬し其金より支出したるものなり

鈴木議長 提出者は金額に懸値はあらざるべきも今回は團の収入増加を案出して行政委員の意見と折合ふては如何

沖田介次郎君 議長は團滿に解決せしめんとすの御苦心は尤もなり萬一半減にて行はるゝなれば別段請願するに非らざるなり出來得べくは何と都合して若し委員に附託せらるゝなれば委員會の調査で繰合せて懸念徹底する様願ひたし

長峯委員 此建議案は最初行政委員會に提出せられたるものにして財政上止むを得ず却下したるものなれば行政委員にも諮られたし

討論終結と呼ぶものあり

鈴木議長 沖田君の主意は能く了解せり故に今茲に決を採らざるも委員に附託して適當なる裁量に任しては如何

沖田介次郎君 四十五年度歳出經常部の事務所費中に理事の俸給等あり尙剩餘金もある事なれば其方面より支出しては如何

現在の經營成らざる間は在留民の大部分茲に群居し以て今日の發展を期したる激地なり此に電燈設置の必要あるは多言を要せず
右建議候也
明治四十五年三月二十日

提出者 富成一二
賛成者 藤田語郎
外 九 名

富成一二君 本案は至て簡單なるものなれば敢て説明するの要なきものと認む宛に角民團開施以來福島街以北には民團が當然爲すべき事を爲さず甚だ公平を欠き居ることば當居留地の定論なり既往を追及せず將來は平等主義を以て事を經營し併せて此の建議案に對しては滿場 致を以て御賛成あらん事を望む尙昨夜來出席したる多數の支那人は本案に何等の關係なき事を聲明す
藤田語郎君 本案に賛成過日彼の附近に強盗入りたりと聞く間口在住民の爲め點電可然ものと認む
長峯委員 強盜云々を以て電燈を設置せんとするは穩當に非ず何か他の理由を提出しては如何
豊岡委員 本行政委員の希望は是れも審査會に附託を願ひたし實は此の問題は昨年の民會にも顯はれたり議長よりも昨年の民會の希望事項として廻附せられたるを以て本行政委員會は成るべく此の豫算に計上したき考なりしも現狀を維持したき爲め之

れを削りしなり理由は街名は大街とて仲々馬路の如き名稱なりしも目下は一の小路に過ぎず今是の小路に對して電燈を建設せば必ずや他の小路よりも其必要を迫るものあらんと考慮したるなり民會の主意は飽くまで之れを通過せしむるなれば敢て行政者の意旨を固守するものにあらず仍て是れも審査委員に附託せられん事を望む
富成一二君 若し豫算に於て許さざるの事なれば租界の電燈に付て申述ふる事あるべし
沖田介次郎君 電燈敷は僅かに五六個に過ぎず昔時居留地の確定せざる當時は我等の大都會たり紀念の爲め電燈設置しては如何
鈴木議長 討論も盡きたりと思ふ是れも審査委員に附託しては如何(異議なし賛成)
鈴木議長 異議なきと認め本案も豫算に關係あるを以て豫算審査委員附託と致しま

(42)

(41)

(43)

(44)

其内容の概算を申述べ先づ藝妓税は現下一等七弗、二等五弗、三等三弗、四等一弗五十仙の四種に分ちあり民團開設當時は一の特許税として三弗を納入したるものなり現在の率にては重税と考へらるゝより特許税たる當時の三弗範圍内にて課税を願ひたきものなり又藝妓置屋税は藝妓一名に付二弗を課税せしめあり置屋なるものは租界に對し何等の義務を負担し居らすの事なるも藝妓税を納入し居れり之れを以て見れば右置屋に對して聊か重複税の感あるを以て止むを得ず置屋一軒に付何程と取極め變更を願ひたきものなり酌婦には二種あるを以て甲乙に區別せられ乙なるものは稱盤の間に奔るものにして其給料亦極めて少きを以て之等には課金免除の特典を與へられん料理店も現在一等二十弗、二等十弗以下五等に區別しあるも前きに述べたる如く或る一の料理店には藝妓を雇へ得るものもあり左すれば料理店課金藝妓課金及び置屋課金の三種を負担せざるべからざるなり是等は如何にも重税に過ぎざるの感あるを以て或る程度まで料理店課金を減せられん事を審査委員諸君は豫算を審査せらるゝ際に於て以上述べたる件に對し手加減の出來る様なれば何卒事情を憫察せられ願意採用あらん事を願ひます尙此の年度の豫算内に於て不可能なれば止むを得ざるに付明年度の豫算に於て是非決行せられん事を望みます
鈴木議長 今晚は豫定の議案を議了せしを以て是にて散會致します尙は豫算審査委員會は明二十二日午後七時より租界局に於て開會すべし民會は明二十二日休會し來る二十三日午後七時より開會致します(拍手)
時に午後十一時三分

第三回 議事日程

三月廿三日 會場日本俱樂部

第八の續、明治四十五年度歳入出豫算案 (第二讀會)
第十一の續、天津幼稚園補助額に關する建議案 (第二讀會)
第十二の續、間口大街電燈設置に關する建議案 (第二讀會)
第十三、行政委員並に豫備行政委員選舉
第十四、民團出納検査委員選舉
午後八時十五分開會議員の出席若くは代表せらるゝもの四十七名
鈴木議長 議員の出席定數に達したるを以て是より開會致します
鈴木議長 日程第八明治四十五年度民團歳入出總豫算案の第二讀會即ち一昨日審査委員に附託したる議案の審査報告あり是より朗讀せしむべし

(田中書記朗讀)
明治四十五年度居留民團歳入出總豫算案外二案審査報告
明治四十五年度民團歳入出總豫算案、天津幼稚園補助額に關する建議案、間口大街電燈設置に關する建議案は特別委員會に於て慎重なる審査を遂げたる結果天津幼稚園補助に關しては命令的條件を附し四十五年度より向ふ三ヶ年額銀四百弗を補助し其補助條件は行政委員會に於て定むることとし又間口大街電燈設置に關しては該建議案の通り四十五年度より電燈九基を設置することに決し右の結果果四十五年度民團歳入出總豫算を別冊の通り修正可決致候間此段及報告候也

鈴木議長 長岡君が希望あれは此際申述べられたし
長岡徳三郎君 希望として一言述べん當民團諸課金中の高率なるものは凡そ雜種課金に若くはなし熟々願はれは當民團の財政は餘り豊富ならざる爲め今日まで遠慮して減税すべき時機の至るを尙かに期待せり過ぐる日に於て行政委員會に向け雜種課金の減税請願書を提出せしに租界財政上今年は之れを容るゝの餘地なしとて却下せられたり幸ひにして這次の民會は開かれたるを以て事情を訴へ諸君の賛成を仰かんご一片の減税建議案を提出すべき考なりしが偶教育費補助問題の議せらるゝに當り如何にも租界財政の豊かならざるを自覺して其議案の提出を見合せたりしか序を以て

明治四十五年三月二十三日

審査委員長 山下竹三郎

民會議長 鈴木敬親

明治四十五年度居留民団歳入出總豫算修正案

歳入

一 銀七萬五千壹百九十五兩七拾六仙也

一 合計銀七萬五千壹百九十五兩七拾六仙也

歳出

一 銀七萬貳千壹百貳拾七兩六拾八仙也

一 合計銀七萬五千壹百九十五兩七拾六仙也

經常部豫算高 臨時部豫算高

鈴木議長 本案に付き審査委員長より審査の理由及び結果を報告すべし

山下審査委員長 本員は前回の會議に於て我等五名に明治四十五年度民団歳入出總豫算案並に幼稚園補助に關する建議案及開口大街電燈設置に關する建議案なる三件

の審査を附託せられしにより西村君は病氣の爲め欠席なりしも我々四名は昨夜午後

八時より租界局に於て會議を開き行政委員諸君の出席を求め極めて慎重に審査を遂

げたり然るに我々の尊重せる行政委員諸君が數日に渉りて編成せられたる原案なれ

は一点の増減すべき餘地を見ず又建議案を審査したるに何れも採用すべきものと認

め之れに伴ふ支出の方法は只今朝議したる報告書の通りに可決せり

(46)

(45)

鈴木議長 豫算案建議案は只今委員長より報告の通り委員會に於て可決せり今議題

となりたる豫算案は一昨夜の建議案を多少修正して此の豫算に編入する事となり

然して先刻豫算案も建議案も共に二讀會を開くと述べしが三件共一時に議する事は

整理上混雜を來たすのみならず建議案通過の結果豫算に變更を生ずるものなるを以

て一件づつ議する事とすべし先づ幼稚園問題より討議すべし

◎日程第十一、天津幼稚園補助に關する建議案(第二讀會)

鈴木議長 幼稚園補助は提出者申出の通り三ヶ年間繼續して補助することに審査委

員會に於て決定せり金額は六百兩の請求なりしも財政の都合を計り四百兩を下附す

る事に決定し之れが條件として只今朝議したる如く行政委員に於て命令的條件を附

し監督することとして委員會を通過せり御異議なければ議會を省署に委員長報告の

通り可決と致します

富成一二君 私は審査委員の一人にして昨夜の委員會に列席せり兒童月謝増額云々

ありしも今日幼稚園兒童の數を調査したるに民會議員の資格を有する者の兒童は十

四名にして無資格者の兒童は二十四人と云ふ現象なれば殆んど中流以下の人の兒童

多しと云はざるべからず左すれば之れに月謝を増して徴收する事は到底不可能なる

事なれば行政委員諸君に於ても充分研究せられたるものなり

鈴木議長 他に異議なきや(異議なし)

沖田介次郎君 私は此補助請願の建議者なり抑も幼稚園の經常費は其都度新聞紙に

於て報告したる如く到底月謝等にて立ち行くものにあらず先般も説明したる如く偶

(48)

(47)

有志家の慈善會或は其他の寄附にて今日まで遣り來りしものなり目下保母に當

り居るもの或る事情にて辭職を申出たり夫れが爲め一昨夜の會にて説明したる如く

大阪、神戸、京都方面へ之れが補欠を尋ねしに一名に付き宿舍を與へ外に一ヶ年六

百兩支給せざれば完全なる保母を得難しとの事にて止むを得ず茲に民間に向け請願

せざるを得ざる運命に至りたる次第なり經費の都合で四百兩より支出し能はざるな

れば致方なく有難御受け致しますか現下の状況では到底維持致難きに付き或は幼

園の運命も旦夕に迫まるやも知れず何卒出來得るものなれば原案通り六百兩の補助

を願ひたし

鈴木議長 提出者の希望は尤もなり然し昨夜の審査會にて極めて同情を以て審議決

定したるものなれば今之れを變更するときは豫算に影響を及ぼすの恐れあれば今回

は快く御受けしては如何

沖田介次郎君 豫算の中に理事俸給あり之れは目下未定の吏員なれば當分これにて

流用せられては如何

鈴木議長 夫れは沖田君の動議を採決致しますか

長峰委員 只今朝議より採決に付御語りになりしか慈善的のものに決を採ると云ふ

事は甚だ面白くないと思ふ

鈴木議長 只提出者たる沖田君に問ふたのであります

鈴木議長 審査員の周到なる審査を遂げたるものを今更彼れ申すは委員に對し敬

意を欠く嫌あるを以て此の儘通過しては如何(修正案に賛成)

鈴木議長 此の修正案に對し異議なきを以て委員會審査報告通り確定と認む

◎日程第十一、開口大街電燈設置に關する建議案(第二讀會)

鈴木議長 次は開口大街電燈設置の件に移ります之れは先刻朝議したる如く提出者

の希望通り設置する事に決せり是又委員會報告通り可決確定して差支なきや(異議

なし)

鈴木議長 異議なきと認め原案通り確定と致します

沖田介次郎君 今の問題に關聯せざるも此四十五年度の豫算を見るに歳入は何時も

増收せず獨り歳出に於て年々膨脹の有様なり財源に付ては來るべき行政委員に對し

参考として一言申述べたし差支なきや

鈴木議長 夫れは後に承りたし

◎日程第八、明治四十五年度歳入出豫算案(第二讀會)

鈴木議長 是れより四十五年度歳入出豫算案を討議します審査委員の報告を原案と

致します便宜上修正の條に就き御意見を伺ます勿論他の項目に就ても御意見は御

隨意であります

鈴木議長 歳入の方は營業課金に於て五百七拾二兩の増額を行ひしのみにして其他

は變更なし

鈴木議長 意見なきや御意見なければ歳入の方は二讀會通過したるものと見て歳出

の方に移るべし(異議なし)

鈴木議長 歳入の部は二讀會を通過したるものと認めます

鈴木議長 歳出の方では第三款土木費の項を二萬三千五百〇二円四十六仙と改め其第六項の電燈費を三千七百四十四円四十八仙と修正して建議案を通過せり經常部の方は是に於て其合計を七萬二千七百六十八仙と修正をなしたり(異議なし)

鈴木議長 御異議なきに由り經常部出の部二讀會通過と認めます

鈴木議長 臨時部に於て即ち補助案の通過したる結果として補助及寄附の項目を千五百十円と改め其計三千零零八円零八仙總計を七萬五千九百九十五円七十六仙と修正せり

鈴木議長 異議なければ臨時部二讀會は通過したるものと認む三讀會に移りては如何(賛成々々)

鈴木議長 議事規則に依れば三讀會は二讀會の翌日若しくは其以後に開く事に規定せられあるも今晚全部議了致度者へに付引續き三讀會を開きては如何(異議なし賛成三讀會省察)

鈴木議長 異議なければ二讀會通過の通り三讀會通過と認め確定と致します

鈴木議長 是れにて討論すべき案件は全部決了せり(拍手)

鈴木議長 沖田君御意見あれば此際述へられ度し

沖田介次郎君 當民團の財政困難に付一言参考として申述べん私は初め當民團行政委員の任を辱ふせしこと前後四五回あり當初は最も經營すべき事業の跡なかりし爲め租界に徴收せる課金は諸車税に重きを置き營業課金及其他の課金は只形式上徴收しあるに過ぎざりし偶營業課金の税率低きを以て特等を三百五十円になさんとの説ありしか其當時の行政委員諸君は何れも大會社の支店長或は支那に傭請されある有力なる人となりしを以て萬一營業課金最高を三百五十円とせば之れに伴ふ一二等以下の負担額も増額するなれば下級者は大に困難を來すべく現下(其當時)別段經營すべき事業もなき事なれば此儘とし必要あるに際して各増額を行ひ或は土地に家屋に課税すべしとて今日まで其税率を繼續し來りたるものなり這次財源調査會に於て査定せられたる課金率を聞くに現在のものより倍額なるもの事なれば之を前述べし特等三百五十円に比せば尙ほ低しとす如斯き有様なれば今後益々民團の經營すべき事業は日に發展する事なれば現在の課金率を根本的改正し並に土地家屋等に向つて課税せらるれば民團の財政豊富にして如何なる障害に遭遇するも敢て躊躇する可如き事なからむと信するを以て來るべき行政委員諸君は今後採らるる方針に付て大に参考となすべきものありと認め一言す

沖田介次郎君 緊急動議あり租界繁榮策として民船並に船板船の手數料を廢せられん事を希望す元來此二船の手數料を徴收せしむるも民團の收入に左まで影響を受くる可如き事なしと思ふ殊に手數料のみならず該船より荷上荷下の都度租界局に趣き許可を得ることは小商人の甚だ不便を感ずるものなれば手數料を廢し彼等小商人の自由を陸揚を委すれば野菜魚類果物等の如き之れを他租界に運ばすして直ちに當租界に於て之れを商ふことを得自然租界の繁榮を來すべきものと信すればなり

鈴木議長 沖田君の意見は動議なるや又は希望なるや

沖田介次郎君 希望なり

富成一二君 過日來我々財源調査委員は現在施行しある税率に付多少之れか改正を試みんと欲したるも各専門の知識なき爲め更に慎重に研究を遂ぐることをなしたり思ふに我々民團の課金率は根本的誤りあることは何人も認むる處なれば今後財源調査委員に當らるる諸君は深く此處に留意して一大改正を試みられ度希くは専門家を聘し學理的より割出したる立派なるものを編み出され専門家の手當に至りては當分理事の必要を認められれば豫算に編成しある理事の俸給等より支出せらるれば好都合なりと思ふ現下我租界には支那人を入れて僅かに一萬の人口を有せるにも不均民團の經濟は膨脹して年々七萬餘弗の經常支出をなし殆んど日本内地の小都市たる福島其他の市にも劣らざる状態なり如斯現象に於て我々租界は確然たる徵稅法を行はず徒らに階級の弊妓税に甘んじて財政を料理するは前途甚だ危懼に堪へざるなり來るべき行政委員並に財政調査委員は此點に留意され租界全般否邦家の爲めに百年の大計を誤らざらん事を希望する次第なり

長辭委員 這次我民團に向て建議せられたるもの三件あり行政委員の立場より言へば我等の編成したる案件に對しては尊重せられたるものなり各方面の建議案には我等行政委員は成るべく其希望を充さん爲め慎重審議したるも財政の都合上本年は是れを容るの餘地なかりしを以て止むを得ず之れを却下する事とせり然るに建議者諸君は斯くの如く慎重審議したるにも不拘行政委員を無視せられ此民會に提出し採決によりて之れを有効ならしめんと努められたる心情を大に悲むものなり將來は斯る惡習を一掃し諸君より選舉せられたる行政委員の爲し得たる事柄に對しては成るべく尊重して信を置れんことを希ふ尙長岡君は雜種課金減税に關し建議案を提出せられたるも民團財政の豊富ならざるを自覺し自ら之れを撤回し最も同情ある希望を昨夜述べられたり新行政委員並に財源調査委員は深く長岡君の希望に對し同情を用ひられんことを希ふ

鈴木議長 他に希望若くは意見なき様なれば日程第十三に移ります

●日程第十三、行政委員並に豫備行政委員選舉

鈴木議長 是より日程第十三行政委員十名及豫備行政委員五名の選舉を行ふべし投票の法式は議長選舉の時の如く御注意ありたし

鈴木議長 館令第八條により總領事に選舉立會人二名の指名を請ふ

小橋總領事 選舉立會人を指名すべし

山下竹三郎君 富成一二君

(山下竹三郎君、富成一二君立會)

鈴木議長 投票終了たれば是より開票すべし

鈴木議長 開票

鈴木議長 名刺と投票數合致するを以て是より開票すべし

(田中書記投票を讀上げ赤山、空開の書記之れを點計す)

鈴木議長 開票の結果を報告すべし

投票總數五十八票全部有効

(53)

内
 五十六票 長 降 與 一 君 五十三票 鈴木 敬 親 君
 四十七票 西 村 博 君 四十三票 吉田 房 次 郎 君
 三十九票 豊 岡 保 平 君 三十五票 福 山 義 春 君
 三十五票 菊 地 季 吉 君 三十五票 藤 田 語 郎 君
 三十四票 富 成 一 二 君 二十七票 森 辦 治 郎 君
 以上十名行政委員に當選(拍手起る)

鈴木議長 森君と成川君とは同点なりしを以て館令に照し年長者たる森君當選す
 二十七票 成川 容 二 郎 君 二十六票 松岡 保 之 助 君
 二十五票 中 山 晋 君 二十四票 山下 竹 三 郎 君
 十九票 上 野 謙 君
 以上五名豫備行政委員當選(拍手起る)

●日程第十四、民團出納検査委員選舉
 鈴木議長 續いて民團出納検査委員の選舉を行ふべし尙ほ慣例により無記名投票にて三名を選舉する事にせん行政委員豫備行政委員には投票せざる様御注意を望む
 鈴木議長 前同様總領事に立會人の指名を請ふ
 小幡總領事 選舉立會人として山下竹三郎君、富成一二君を指名す
 (山下竹三郎君、富成一二立會)
 投票

(54)

鈴木議長 投票終りたれば是れより開票すべし
 (田中書記投票を讀上げ赤山、空閑の書記之れを點計す)
 鈴木議長 開票の結果を報告すべし
 投票總數五十七票

内
 二十八票 松 本 茂 君 二十四票 冲田 介 次 郎 君
 十七票 田 添 豊 造 君
 以上三君當選(拍手)

鈴木議長 之にて第五次通常民會の議事日程全部終了せり(拍手)
 鈴木議長 茲に昨四十四年一ヶ月間行政委員たりし諸氏并に民團出納検査委員等公共の爲めに盡瘁せられし各位に對し當民會を代表し舊來の例に倣ひ本議長より感謝の意を表せん(賛成)
 鈴木議長 異存なきにより本議長は舊行政委員諸君及出納検査委員諸君に感謝の意を表せん
 第五次通常民會は前行政委員並に出納検査委員諸君が本民團の爲めさに盡れたる功勞に對し深く感謝の意を表す(拍手)
 鈴木議長 之れより第五次通常民會の成績を報告すべし
 (田中書記左の通り朗讀せり)
 ●明治四十五年通常民會成績

(55)

三月二十日より同二十三日迄會期四日間に於ける明治四十五年通常民會の成績左の如し

一、會 議 三回
 二、特別委員會 一回
 三、選舉 一回

一、民會議長選舉
 二、行政委員並豫備行政委員選舉
 三、民團出納検査委員選舉

三、決 議

一、天津騒亂に關し駐屯軍及總領事館へ謝意表彰に關する建議案(可決)
 二、明治四十三年度(團藏)入出總決算 (承認)
 三、明治四十四年民團特別基金決算 (承認)
 四、明治四十三年度特別會計臨時防疫費出入出決算承認の件(承認)
 五、明治四十三年度特別會計臨時防疫費出入出決算(承認)
 六、明治四十三年度民團剩餘金支出事後承諾を求むるの件(承認)
 七、民團公設墓地條例案 (原案可決)
 八、道野寄附願に關する件 (原案可決)
 九、明治四十五年度民團入出總決算案 (修正可決)

(56)

一〇、天津幼稚園補助請に關する建議案 (修正可決)
 一一、開口大馬路燈設置に關する建議案 (原案可決)
 一二、謝意表彰に關する建議案 (可決)

之れを計上するに

會 議 四回
 選舉 三回
 議 案 十二件

内
 民團提出 八件(承認) 五件
 議員提出 四件(可決) 三件
 議案提出 四件(可決) 四件

●小幡總領事登壇
 第五次通常民會は本夕を以て無事決したるは誠に喜ばしき次第なり本民會に於ては何等波瀾もなく先づ順當に議事の進行を告げたるは是又深く喜ぶ處にして一般居留民に於ても諸君が首尾克く任務を果されたるに對し充分満足のことならんと信す
 本民會に於て鈴木議長は最も周到に議事を整理せられたるは其勞は多とすに足る又今夕選舉せられたる新たる行政委員並に民團出納検査委員諸君は本民團の光輝あり名譽ある職務に盡瘁し多數居留民の興望に副はれんことを希望して止まざるなり第五次通常民會の結了に當り之れを以て閉會の辭となす(拍手)

鈴木議長 這次の民會は其第一日は暴風あり其他事局多端の際にも不拘一日も流會なく多數出席せられ熱心に誠意に最後迄審議せられたるは議長として深く諸君に感謝する處なり是にて第五次通常民會を日出度閉會致します(拍手)
時に午後十一時四十五分

明治四十五年通常民會議事録終

(57)

明治四十五年通常民會議事録附録
決議事項

明治四十五年通常民會に於て議決したる規則及明治四十五年度に属する歳入出豫算左の如し

- (一) 民團公設墓地條例
- 第一條 民團公設墓地に遺骨及死体を埋葬せんとする者は埋葬認可証を添へ租界局に願出埋葬場所並に區域の指定を受くべし
- 第二條 改葬を爲さんとする者は改葬認可証を添へ租界局に願出其指揮を受くべし
- 第三條 死体を埋葬せんとする者は當該吏員の指揮に従ひ地下六尺以上を掘り埋葬すべし
- 第四條 墓地は方三尺を一區域とし左の使用料を徴収す
- 一、一區域 銀 二 弗
 - 二、二區域 銀 五 弗
 - 三、三區域 銀 十 弗
 - 四、四區域 銀 十五 弗
 - 五、五區域以上一區域毎に銀四弗
- 第五條 行旅死亡者其他已むを得ざる事情ある者に對しては使用料を軽減若くは免除することあるべし

附 則

本條例は發布の日より施行す

(二) 明治四十五年度居留民團歳入出總豫算

科 目	本年 度豫算額	備 考
第一 居留民團課金	九、六八〇〇〇	日本入 一等五十六名、二等四十名、三等卅二名、四等廿四名、五等十六名、六等十二名、七等八名、八等四名、計一、千六百九十二名
一、取得 課 金	二、二二〇〇〇	
出		
一 經常部豫算高		
一 銀七萬五千九百九拾五弗七拾六仙也		
合計 銀七萬五千九百九拾五弗七拾六仙也		
一 臨時部豫算高		
一 銀七萬貳千壹百二十七弗六拾八仙也		
一 銀參千零六拾八弗零八仙也		
合計 銀七萬五千九百九拾五弗七拾六仙也		
明治四十五年度居留民團歳入出豫算表		

(59)

二、營 業 課 金

七、四六〇〇〇

第二款 雜 種 課 金

一、藝 妓

一四、三九八〇〇

二、酌 婦

六七二〇〇

三、旅 館

二八八〇〇

日本入 一等月七弗十八名、二等月五弗十三名、三等月三弗二十一名、四等月壹弗五十名、計三千五百五十六名

清國人 二等月三弗六十八名、三等月一弗五十二名、計一千六百四十二名

一等月十弗一名、三等月五弗一名、四等月三弗三名

(62)

十、小車	二五二〇〇	延八百四十輛 = 付銀三十仙
十一、大車	五、五〇〇〇〇	延五千五百輛 = 付銀一弗
十二、地扒	一、九〇〇〇〇	延九百五十輛 = 付銀二弗
第四款 財產收入	一三〇〇〇	
一、預金利息	一三〇〇〇	
第五款 授業料	一、〇〇〇〇〇	
一、授業料	一、〇〇〇〇〇	月一弗九十名、月五十仙二十名各十ヶ月分
第六款 雜收入	五八〇〇〇	家賃二百四十弗、藥價三十弗、其他課金督促手數料及廢品賣拂代
計	七五、一九五七六	
第一科 事務費	一〇、八七四三五	
一、俸給及手當	七、二五八〇〇	理事一名、土木技手一名、書記三名、囑託員一名、備清人三名、被丁等及吏員年末慰勞金

(61)

四、料理店	二、三三二〇〇	一、二月二十弗五名、三月十弗四名、四月七弗三名、五月五弗四名、六月三弗四名
五、藝妓置屋	五六四〇〇	十二名(藝妓數廿五名)
六、常設興行	六六〇〇〇	六月二十弗二名、四月三十弗六ヶ月分一名
七、臨時興行	三〇〇〇〇	月二十五弗一名
八、臨時興行	一〇〇〇〇〇	百日間一日一弗
第三款 使用料	四九、四〇七七六	
一、紫留料	二五〇〇〇	瀛船一艘來太一艘
二、貨物陸上料	一〇〇〇〇〇	筏二千噸一艘 = 付銀五仙
三、民船料	二〇〇〇〇〇	延八百艘一艘 = 付銀二十五仙
四、舢板船料	四〇〇〇〇	延八十艘一艘 = 付銀五十仙
五、水道料	一三、九二〇〇〇	千八百五十六萬瓦管干瓦管 = 付銀七十五仙
六、土地料	五九七六	前年度實收額 = 同
七、市場料	五七六〇	月三弗十六名
八、營業人力車	二五、〇九五	延二萬四千六百輛及電車公司ヨリ補足金一萬〇三百三十五弗
九、自用人力車	一、七四〇〇〇	延甲號車百輛、乙號車二百五十輛

(64)

第三款 土木費	二、三、五〇二四六	
一、俸給	一、〇一二〇〇	機關士二名、火夫二名、掃除夫二名、街樹看視人一名、水揚タンク看視人一名
二、消耗品費	一、〇一七六二	修道用石炭、ローラー用棉紗、レンド、油、石油、紗布、鷄毛繩子其他機械用雜品
三、器具費	八四〇〇	麻袋、水運車、鐵錘、掃除車用刷毛、竹筴、硝子管等
四、修道費	一四、四二一九〇	碎石一千一百六十四方、砂一百〇一方、修道及雪泥土掃除用苦力延九千五百人、下水修繕用練瓦三萬九千二百枚、人、道修繕用石灰九萬九千三百五十斤、同土七方、練瓦工延九百九十三人、同上苦力延一千二百七十八人
五、撤水費	二、七九六六三	撤水請負額及水揚電力料
六、點燈費	三、七四四四八	各街々燈二百〇六個一個一弗四十四仙及電球破損一ヶ年二百六十四個
七、植樹費	二三五〇〇	街樹補植六十二本、補植用土二十方、樹架百個、植樹澆水用苦力延三百六十人
八、碼頭費	一〇〇〇〇	
九、雜費	一八〇八三	水運車修理、測量用標木、麻繩及釘、掃除器修理、ローラー及ポンプ修理

(63)

二、備品費	七四二五	帳簿費三十弗、保險料八弗二十五仙、外一ヶ月平均三弗
三、消耗品費	三三三四〇	電燈料、石炭、木炭、煤球兒、諸用紙、筆墨印肉類雜品等
四、修繕費	八六〇〇	備品修理、暖爐摺付、煙筒掃除並ニ取換等
五、印刷費	二六四〇〇	諸鑑札、領收証、告知書、督促狀、傳票、法文書、報告書等
六、通信費	六三六〇	電話料、電報料、郵便切手、小包料
七、旅費	五〇〇〇〇	
八、公告料	二四〇〇〇	公布式新聞公告特約料
九、家屋借料	二、一九六〇〇	事務所一、理事宿舍一、書記宿舍四、開口宿舍一
十、雜費	一、二六六〇	車代、新聞代、汚物掃除、門板、洗濯料等
十一、宿直料	一八二五〇	吏員宿直料一夜五十仙三百六十五日分
第二款 會議費	一六〇〇〇	民會書記手當
一、手當	五〇〇〇〇	民會議案、議事錄、投票用紙其他
二、印刷費	六〇〇〇〇	
三、雜費	五〇〇〇〇	

(66)

(65)

第四款 水道	一、俸給	一〇、四四二〇〇	ローラー用水代等一ヶ月十四弗十ヶ月分百四十弗水代
二、修繕費	三八四〇〇	水道看守人三名	
三、器具費	八八〇〇	プアルプ三個修繕、メートル修繕二十個代	
四、水代	二四四四〇	六時プアルプ二個、給水用布ホース三ヶ所分十二本、給水管漏水止皮三十六枚代	
五、雜費	九、二八〇〇〇	一ヶ月平均百五十四萬六千六百七十七瓦魯一ヶ月平均一千八百五十六萬瓦魯千瓦魯ニ付五十仙	
第五款 教育	一、俸給	九、一六二四二	看守人用毛皮外套、同雨外套水票綴糸及鐵管破裂賣水口等ヨリ漏出スル水量一ヶ月九十五萬瓦魯代、千瓦魯ニ付五十仙
二、手當	二、五九六八〇	校長一名、訓導五名(年額金千九百〇八圓、一弗十仙換算)外ニ囑託員一名及校僕三名	
三、修繕費	二、二六五九〇	校長一名、訓導五名、月手當及年末慰勞金	
四、圖書費	二、三五〇〇	天棚、戸前、便所、通路、裁縫室修繕、	
五、器具器械費	二、五〇〇〇	教員宿舍修繕、校舍修繕屋根、床面、排水渠、壁及門、蠟燭及硝子窓等	
六、校具費	一、六二七五〇	參考書、地圖、官報等	
七、消耗品費	四、五二三八	マトロノム、手工用具	
八、旅費	一〇〇〇〇	粘土板、机掛、國旗、水運車、鉄靴、粘土板、機掛、額縁、痰壺、竹細工台、スプレー、体格検査器械其他	
九、通信費	四九八〇	諸用紙、筆墨、印肉、木炭、石炭、石油	
十、保險料	一〇、一二五〇	衛生用品、化學實驗用品、裁縫手工原料其他雜品	
十一、新聞雜誌費	二、五二二三	電話料、郵便切手	
十二、學校園費	三、一五〇〇	建物及什器二萬七千弗ニ對スル千分ノ三七五	
十三、研究會費	四、二〇〇〇	煉瓦、種苗、肥料其他	
十四、家屋借料	六、〇〇〇〇	講師手當及接待費	
十五、雜費	二、七五四八	教員三名宿舍三棟	
十六、教育補助費	一、八六〇〇〇	備品修理、備費、印刷費、獎勵及接待費、醫藥、煙膏新調修理其他	
		清國人教育補助費	

(68)

(67)

第六款 衛生	一、俸給	三、六一八三〇	常雇苦力二十一名、清潔法用苦力延六百人、同上臨時雇日本人一人二十日分
二、被服費	二、五三〇〇	常用苦力用印入上衣年一回分	
三、消耗品費	七、二〇〇〇	竹筴、草蓆、塵取	
四、藥品費	八、四〇〇〇	實布の里亞血精、石灰一萬二千斤	
五、器具費	一、七〇〇〇	掃除車三台新調、鐵錘六十本、器具及汚物藥糞修理塵芥棄場日隱新設費	
六、種痘費	八、〇〇〇〇	千六百人分(一人五仙)	
七、市場費	一〇〇〇〇〇	屋根及門其他修理費	
八、野犬捕殺費	五、四〇〇〇	野犬捕殺及捕獲器	
九、雜助費	一、〇〇〇〇	共立病院補助費	
十、補助費	九、五〇九〇〇	巡捕五十名俸給及年末賞與巡捕用苦力二名、日本巡查手當	
第七款 警備	一、俸給	六、一五九〇〇	冬服五十着、夏服五十着、毛皮外套新調十枚、表替二十枚、修理二十枚、雨外套修理十枚、冬帽子五十個、夏帽子五十個、布靴一人年三足五十個、雨靴五十足、帶皮補足五本
二、巡捕被服費	一、八三七五〇	石炭十三噸、石油三十噸、ストフ焚付手帳筆紙摺印肉類其他雜品	
三、巡捕備品費	一、五〇〇〇	巡捕寄宿舍、天棚、ストーブ煙筒取替其他修繕費	
四、巡捕消耗品費	四、八七五〇	一ヶ月平均十弗	
五、家賃及修繕費	一、二〇〇〇	消防用冬帽子五個、編上靴二十足	
六、巡捕藥價	一、三六五〇	新調及夏冬服修理費	
七、消防被服費	五、二五〇〇	ホース用カワプレング五組、竹梯子一挺其他修繕費及雜具	
八、消防器具費	八、四五〇〇	石油十噸、器械油二噸、石炭五噸、雜品及燃料	
九、消防消耗品費	一、五〇〇〇	出火火掛リ五回七十五弗、消防練習負傷手當	
十、消防手當	二、五六〇〇	巡捕飲料水、掃除料、消防出初式酒肴料、出火用水其他水代一回十萬ガロン(千ガロン四十仙)五分二百弗	
第八款 圖書館	一、俸給	四、五六一九	囑託書記一名月手當及年末慰勞金
二、備品費	一、三〇〇〇	圖書及備品二千三百五十弗ニ對スル	
三、圖書費	一、〇〇〇〇		
四、保險料	一、四六九		

